

— 12月のくらし —

歳末の火災予防

冬のスポーツ・レクリ
エーションの奨励

広報かわにし

発行所 川西町役場 編集人 星名四郎
 発行者 川西町 印刷所 白南風社
 (町長 中村壮吉) 定価 1部5円

— 人口の動き —

12月1日現在

男 6,311人
 女 6,640人
 計 12,951人
 世帯数 2,639世帯

春日由三氏来町

NHKの専務理事 春日由三氏がこのほど来町。さる1日、千手小学校でその講演会がひらかれ、氏は400名の聴衆を前に「世界の中の日本」と題して終始熱弁をふるつた。

(撮影 金山良晃)



▲十二月の行事

- 一日 歳末助け合い運動月間
- 一日 NHK専務理事春日由三氏 時局講演会(千手小)
- 二日 田代/星名新田工事祝い
- 三日 上野小寄宿舎開校式
- 四日 納税組合長会議(役場)
- 五日 塩辛沢原営工事竣工式
- 六日 町園保会議 (役場)
- 七日 小脇・小白倉道路竣工式 下平工事祝い
- 十日 上野婦人学級グループ別巻 表会(高橋ハナ講師)
- 十四日 国鉄関係税会議(役場)
- 十七日 町会 二日間
- 十八日 国土調査委員会(役場)
- 二十日 川西中PTA保護者会議
- 二十一日 乙用納め

北・南沢災害復旧工事完成

現地に中村町長頌徳碑

昭和三十六年度に起工した橋地区の北南沢災害復旧工事は、全長三千三百米、総工費七千万円にのぼる規模で、このほど完成。五日その竣工式が関係者の手で行なわれた。

地元受益者はこの事業の完成にあたって、中村町長が、工事の重要性を深く認識、職を越えて事業の推進にあたった点を徳として、現地に頌徳碑を建立、同日除幕式もあわせてとり行なった。



衆院 町民の審判下る

躍進する婦人の投票率

十一月二十一日に行なわれた衆議院議員総選挙は、農業政策や、中小企業政策、所得増進政策に伴う消費者物価の値上がり等物価論争がさかんに行なわれた。したがって、その結果を一刻も早く選挙民に知らせるため、当町では予定を三十分繰り上げ九時三十分から開票が行なわれ町民の審判の結果が明らかになった。

これを昭和三十五年十一月二十一日に行なわれた前回選挙の結果と比較すると別表のとおりである。今回の総選挙に限り適用された特別法で投票時間が二時間延長されて午後八時までとされた。投票率の向上をねらったこの措置が効果を奏したためか、前回より一、一パーセント向上しているが、内容的には男の投票率は逆に一、七三パーセント低下しているのに対し、女の投票率は三、七四パーセントも伸びている。これは十月末以前の出かせぎが圧倒的に多く

投票結果

	昭和38年11月21日執行			昭和35年11月20日執行		
	男	女	計	男	女	計
選挙当日の有権者数	3,849	4,242	8,091	4,130	4,435	8,565
投票者数	3,197	3,640	6,837	3,502	3,640	7,142
投票率	83.06%	85.81%	84.50%	84.79%	82.07%	83.39%
有効投票	6,707票			7,021票		
無効投票	127票			120票		

不在者投票についても旧村ごとに受け付けることが人事の面から不可能であった等のやむがかりあり、

候補者	別得票数	(内)は前回得票数
大竹太郎	606票	(一)
田中彰治	2250票	(2,400票)
寺島泰治	82票	(66票)
塚田徹三	2,155票	(一)
猪俣浩三	1,614票	(2,029票)
木原正雄		(338票)
塚田十一郎		(1,850票)
鈴木吉治郎		(338票)

胸を張って歩こう

わたくしは、世界のおもな国ぐにをほとんどまわってみました。外国をみてかえった人たちが、あちらのよい面をさかんに伝えているようです。でも、わたくしは決してそうは思いません。日本ほどよい国はない、日本に生まれてよかった、としみじみ思うのです。

アメリカには一つの泣きどころがあります。それは人種問題です。とくに南部の黒人差別は大きな問題になっており、ケネディ前大統領も困っていました。こうした原因が、暗殺という悲惨な結果になって表れたともいえるでしょう。各国の人種が集まってきた合衆国ですから、国民の理想像というのがハンキリしていません。あ

不在者投票についても旧村ごとに受け付けることが人事の面から不可能であった等のやむがかりあり、婦人の投票率が選挙ごとに伸びていることは喜ぶべき現象であり、ますます政治意識の向上と、公明選挙の推進が期待されている。党派別の得票数を前回と比較すると保守系が五、〇一一票で一四一八パーセント伸び、革新系は一、六九六票で一四、一八パーセント減少しているが、共産党は一六六票増加している。

国民審査結果

衆議院議員総選挙と同時に進められた最高裁判所裁判官国民審査官九人の審査結果は次のとおりで投票率は八二、〇〇パーセント、

氏名	得票数
入江俊郎	五六八票
齊藤朗郎	五六四票
長部謙吾	五六七票
山田作之助	五六七票
城戸芳彦	五七〇票
石田和外	五七〇票
横田正俊	五六九票
草鹿浅之介	五七一票
五鬼上堅盤	五七一票
計	五二一五票

なまけ者の多いこの地域の開発をどうするかが問題になっています。ベルギーの人口は八百万、このうち、フランス系とドイツ系が約半数ずつを占めています。ですから、小学校から大学まで二つの国の教育をしています。一つの国が二つの民族に分かれているのです。

社会教育

東南アジアにも、やはり人種問題でなやみがあり、民族的にしくりいついていません。オランダはかつてこれらの地域の人々を労働力としてだけ使い、教育というものをしませんでした。りっぱな

衆議院議員総選挙の投票率より三〇パーセント減少している。審査に付き罷免を可と可とされる裁判官しないものも氏名

ふるさと

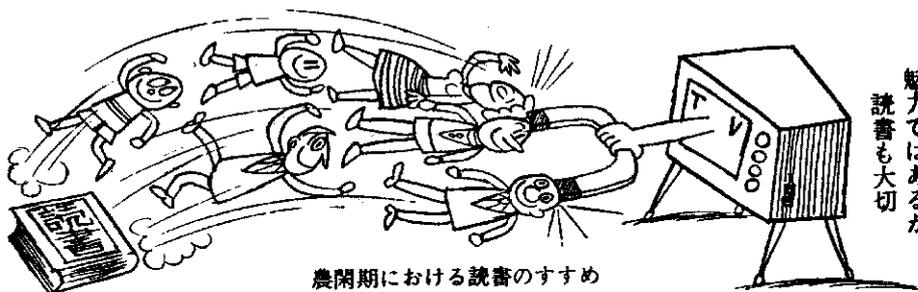
最近はお所用品がすっかりかわりました。わが家のダダン広い台所のいりの自在かぎの大きな下げ鍋から見ると、小さくてピカピカとキヤンヤでスマートなのが昨今の鍋。特にガラスの鍋までできて驚いたのりたします。近い将来先祖伝来のアカの大鍋などを探しても見あたらない骨董品になってしまいかもしれません。寒くなって暖かいものが一番のご馳走になりました。鍋料理が喜ばれますがこれにはスマートなピカピカよりも一番よいような気がします。お安いものですから小ぶりの土鍋を家族一人に一つずつ用意しておくと楽しい料理が工面できます。おそろいでも大きなのにゴチャゴチャと作ると馳走らしくならないけれどコンロを食卓に持ち出して汁を多目に用意し、一人分ずつ土鍋にはんを入れ、ねぎ、卵しいたけのりでものせてゲツゲツ煮上がったところをすすめれば気安い来客にでも出されます。熱した土鍋に油をたっぷり敷いて一人前卵二ヶ、だし少々、塩、砂糖をときませグリグリとかきまわせば熱い卵鍋、これに少々のカニ、ネギの干切り、生しいたけでもまぜれば高価な支那料理のカニタマ鍋、酒客様のおすいものはとかく冷たくなりがちです。具をそれぞれ土鍋に用意し、こる合いを足してからすまし汁を入れてサツと煮立たせ鍋ごと大きじをそえてすすめます。楽しい暖かい料理をおためしください。(A)

固定資産

再評価の理由とその内容

三十九年度の固定資産税から、固定資産の評価は新しい方法によって行なわれます。そのため、いままでの評価額とは変動が生ずることになります。新しい評価の方法によることになったのは、土地家屋および償却資産の各資産を通

魅力ではあるが 読書も大切



農閑期における読書のすすめ

じて、適正で均衡のとれた評価を行なうためであり、評価額の変動はこの適正評価というねらいから出てくるものであって、それによって、負担の増大を求めようとするものではありません。

地価の激動が理由

家屋や償却資産をもっている場合は、その評価額が時価とあまり差違のないことがわかりやすい。しかし、土地(とくに宅地)をおもちの場合、その評価額が、時価にくらべて五分の一とか十分の一というように、著しく下まわっているのに気づかれるはずである。おなじ固定資産税という税金において、土地の評価だけが低くてよいという理由はありません。

適正な評価による負担の公平という点からいっても、このような不均衡をいつまでもそのままにしてはおかれませんか。そこで、新しい方法によって評価の不均衡を是正しようというのが、固定資産の再評価のねらい、理由になってくるわけです。

税負担の変動は

とうぜん調整

新しい評価方法のもとで、固定資産の適正な時価というのは、各資産を通じ、正常な条件下で取引される価格であるとされています。土地については、売買実例価額

戸籍の窓から

うぶ声—御すこやかに

昇天—御めい福を祈る

Table listing names and addresses for the '戸籍の窓から' section, including names like 桑原守勇, 小川智子, 高橋伸之, etc.

たかさご—御円満に

Table listing names and addresses for the 'たかさご—御円満に' section, including names like 新太郎星名徳平, 新太郎小幡君代, etc.

から導き出される取引価格、家屋については再建築価額、償却資産については取得価額をそれぞれ基準として求めるのがそれです。再評価の結果おこる税負担の変動は当然調整されることになりま

Large table listing names and addresses for the '戸籍の窓から' section, including names like 新太郎数藤孝一, 新太郎和田ナヲ, etc.

ほんやりしている

子ども

「近ごろどうもほんやりしているようですが、どこからだの具合が悪いのではありませんか」と心配して相談に見えるお母さんがいます。そのような子どもはツベルクリン反応をしてみると、自然陽性になっていて、レントゲンをとると、すでに肺に影が現われていることもあります。また虫がわいている子どもも、偏食のためビタミンBが不足して、疲れやすくなっていたり、アデノイドがはれていることもあります。そのほかに耳の問題も大切です。ほんやりしているのは、耳が遠いだけだということがわかってか子どもで、その原因が耳あかがいっぱい詰まっていたせいだったことがありました。ですから身体検査を受けてみることも大切です。検査を受けても異常がないときは、何か小さな心に重荷をおっている子どもではないかと、考えることができません。日ごろ元気だったほうやが、なんだかほんやりしているのだからだのどこにも異常はありませんでした。そこでおかあさんを呼んで、いろいろ事情を聞いてみたところ、家庭内に毎日いさかいが絶えなかったことがわかりました。また、下に赤ちゃんが生まれて、今までひとり独占していた家中の関心が、赤ちゃんに移ってしまっただけにほんやりしてすっかり元気がなくなってしまった子どももありました。このようにいろいろ

保健婦室

の原因を心とからだに求めてそのほんどうの原因について適切な対策をたててあげることが何より大切でしょう。 あんまり笑わない子ども ちよつとあやしてもすぐ高笑いする赤ちゃんがあるのに、さんざん手をかえ品をかえ、いっしょうけんめいあやしてもあまり反応を示さない赤ちゃんがありますね。 赤ちゃんのときのころした傾向はつづいて幼児期まで持ち越すことがあります。あいきょうのない子どもでもいいかもしれませんが、ころした子どもは特にほかの兄弟にあいきょうのあるものがあります。家の者はついそのほうの相手ばかりしてあいきょうのない子どもをかまわなくなりがちですね。しかしそれは子どもにとっては非常にさびしいことなのです。そのいっようなもいさびしい気持ちを現わす手段として小さな弟や妹を泣かせたり、ときにはふつと何でもないときに乱暴を働いたりします。するとますます家の者にさらわれしかたります。その結果子どもの心がだんだんゆがんでしまうことがよくあります。かわいげのある子どももいさびしいお母さんがかけてください。ことにかわいげのないあいきょうのない子どもこそそ親身に相手になってやって対人関係をなめらかに豊かにしてやるように導く心業があるのです。 こうしたおかあさんのちよつとした注意ひとつで子どもが将来冷たい心の持ち主にならずにすむのだということをしっかりと胸にきざんでおきましょう。

大を意味しません。 現在、評価事務は進行中途中で、正確な見通しはたてられませんが個々の納税者の負担が急激に増加することのないよう検討中です。 税率の引き下げでほとんど変動はないとも考えられます。この際固定資産再評価の趣旨をよく理解されて、こんごこの協力をお願いします。(財政課)

考古遺跡のあらまし(1)

川西町の地内で、土器や石器などの考古遺物を出土する遺跡の数は、五十カ所をこえるほどの多きに及んでいます。その主なる遺跡と、出土品についてあらましましをのべてみたいと思います。

この中で、縄文土器の使われた年代を大ざっぱにみますと、早期といものは、今から約八千年くらい前、前期は六、七千年くらい前、中期は四、五千年くらい前、後期は三千年くらい前、晩期は二千年百くらい前だといわれています。無土器時代は、一万年以上の昔です。

千手地区

一、山野田原遺跡
山野田の裏側、発電所のサージタンクの西南、標高一六五メートルの畑の中です。

長い間耕地になっていたせいか、石器の割合に、土器の少ない遺跡です。磨製石斧や石皿、石さじ、おもり石、マガ玉の破片、やじりなどが発見されています。後期のものが多いようですが、晩期の土器もあり遺物は平野義一さんが所蔵されています。

三裏ノ沢遺跡

千手劇場の裏手、水田の中に突き出した丘の上の雑木林の中です。川岸のかけの中腹に、灰や土器片が露出しています。この川は近年になって掘り割ったもので、昔は川の兩岸が地つづきの台地になっていたそうです。

住居があったらしく、焼けた灰あとの組み石が見え、縄文時代

代の終わりごろ、今から二千年ばかり前に人間が住んでいたのでしょう。

三、長者ヶ原遺跡
中央町の裏にあたる長者ヶ原一帯のことです。

遺物の種類も数量も、きわだつて多い川西町の代表的な遺跡です。後期から晩期にかけての遺跡ですが、中にはウルシ塗りの土器や石罏、ヒスイのマガ玉、丸玉などの珍しいものから、石皿、石棒、石キリ、石斧、やじりなどが多量に出ています。とくにおもしろいのは、ここから無土器時代のポイント(尖頭器)が数本出てくることです。

遺物は、田辺幸二さんと、南雲栄介さんが所蔵されています。

四、平林遺跡

霜条の裏山ですが、長者ヶ原に劣らないたくさんの遺物を出しています。これも後期から晩期にかけての遺跡ですが、千手小学校に保存されている亀ヶ岡式(晩期)の土偶の顔面は、すばらしい表情をしていて、みごとな美術品のような傑作です。そのほか、独笠石(両頭石斧)や、この地方ではじめて発見された岩板なども出ています。

ふるさとをさぐる

南雲栄介さんと、大海博さんが遺物をもっておられます。

五、坪山の上ノ山遺跡
坪山の西方の山腹、標高二百メートルの斜面の畑の中で、千手地区の遺跡としては、最も古い前期の遺跡です。

そのほか伊勢平治、鶴吉のクネカラミなどの遺跡があります。

うわさ話

秋から春にかけては会合が多い人が寄れば、どちらからともなく知人のうわさ話が出てくる。それが共通の話題であって、しかも多少の悪口がはいってると、興に乗ってだんだんと中傷や誇張の度がひどくなる。

最近の週刊誌やスポーツ、芸能新聞等は、有名人のうわさ話のある。こうしてプロのうわさ話もある。こうしたプロのうわさ話も度を超せば名誉棄損で訴えられ、個人間の場合は、お互いの耳にはいると非常に気まづくなってしまう。

お年玉つき年賀はがき

新年用のお年玉つき郵便はがきが十一月十五日から全国一せいに売り出されております。

枚数は九億四千万枚で、このうち六億一千万枚には一円(の)の寄付金がつけられている。この寄付金は①社会福祉事業団②風水害等に よる被災者の救助にあたる地方公共団体③がん、結核、小児まひ等の研究、治療を行なう団体④原爆者の治療、援助を行なう団体等を対象に贈られることになっている。お年玉の種類と当選本数は次のとおりである。

- 一等 トランジスタクロックラ ジオ 九四〇〇本
- 二等 スプリングマントレス 二八八〇本

職場や学校内での人間関係、グループ活動、地域活動などがスムーズにいくためには、まず陰口の追放をしなければならぬ。うしろ向きの、あるいは横向きのうわさ話をするよりも、会合を利用して、この次はどんな計画で何をすべきかという前向きなことを考えたほうがずっとためになる。そうしたふんいきができれば、陰で中傷するような人はかえって軽べつされるようになる。

- 前向きな運動の例として、昨年は、高知県に「絵を描く運動」というのが展開された。また、石川県、島根県の部落でも主婦たちが生活を記録し、それを回覧して反省する運動があり、井戸端会議は解消したそうである。
- 二等 クツキングセット 二八二〇本
- 三等 電気スタンド 九四〇〇本
- 四等 封筒セット 一八八〇〇〇本
- 五等 お年玉切手シート 二八二〇〇〇〇本

町の掲示板

造林事業で表彰
村越太郎氏(野口)は、十一月

十四日十日町市で行なわれた中魚沼造林推進大会の席上で、部落有林の造林推進につくした功績により表彰された。

林道事業で表彰
藤沢部落は、十二月三十日町市で行なわれた中魚沼山協会の席上で林道の開設につくした功績により表彰された。

役場の年末年始
二十八日はご用納め。二十九日から三日までお休み。

出納係から
十二月の会計は二十五日締めきり、二十九日支払。

新年の俳句募集
①新年雑詠を五句以内②しめきりは本月末③はがきで中央町の太田日南風師あて投句のこと④入選句をかわにし俳壇に掲載する。

更生保護婦人会
保護司活動の協力機関としての新潟県更生保護婦人会中魚沼支部にこれまで川西町から十九名の婦人が入会していた。

川西分会発足
新潟県活動の協力機関としての保護司活動の協力機関としての川西分会が発足した。

町内明瞭化と青少年保護育成をいっそう強化するため、さる九日、役場で「川西分会」を結成。年末をひかえて強力な防犯体制にふみだした。

この会は、趣旨に賛同する有志婦人によって組織され、犯罪を予防し、また犯罪者の更生保護に目とめながら、健全な郷土発展を目的としているが、町内の婦人がすすんで入会するよう希望している。

かわにし俳壇

和歌山にて 金子洋石
休日の日向の中の障子貼る
切り張りの花つつましき障子かな
ねんごろに道を教えて落葉掃く
小白倉 江口凡石
牛小屋の軒を塞ぎて掛大根
大根を干し終りたる下を掃く
俳壇の選をして二年半経った。

その間の選の良否はさておき写生とは単なる移し変えではなく心の深み加わった表現であるということが現われてきて嬉しい。本年は、元明の大空高く眩しき雲凡石百姓にある天恵や土用照り 洋石を推薦する。

十一月二十九日初雪降る。十二月二日初水り。
降り積んでしまふと観念するがそれまではノシ。それに師走という月を加えてなんとほなしに落ち着かない毎日です。ケネディ大統領暗殺によってあわたしい困難情勢。

新しく選ばれた国会議員による初国会も近く開会されようとしています。どちらを向いても落ち着かぬことばかり、しかし早や目に仕事をまわしてジツクリ一年を反省し新しい年を迎える心準備の時間を持ちたいものと思ひます。

ご家族そろって健康でよいお年とりをされるよう祈ります。
山里は冬を淋しきまじりける人目も草も枯れぬと思へば
(古今集)